

2022年度

事業報告書及び決算書

公益財団法人 朝鮮奨学会

目 次  
2022年度 事業報告書  
2022年4月1日～2023年3月31日

要 旨	1
【Ⅰ】奨学金給付と学生支援及び学術奨励事業（公益目的事業1）	1
1. 奨学金給付事業	1
1) 奨学生募集	1
2) 奨学生選考	2
3) 奨学金給付	3
2. 学生支援事業	4
1) 年間行事	4
2) 会報誌「セフルム」29号 発刊	7
3) 図書室の運営	7
4) 民族楽器・衣装の貸出	7
3. 学術奨励事業	8
【Ⅱ】法人業務	10
1. 理事会・評議員会等	10
2. 組織及び人事（2023年3月31日現在）	12
1) 評議員・役員	12
2) 顧問(非常勤) 6名	13
3) 奨学生選考委員(外部委嘱学識経験者) 3名	13
4) 職員 11名(常勤)	13
3. 「奨学金応募資格」と「名称」問題について	13
4. ビル建替え問題について	13
【Ⅲ】事業報告の附属明細書	14

2022年度 決算書  
2022年4月1日～2023年3月31日

1. 貸借対照表	20
2. 貸借対照表内訳表	21
3. 正味財産増減計算書	22
4. 正味財産増減計算書内訳表	23
5. 財務諸表に対する注記	24
6. 附属明細書	27

# 公益財団法人 朝鮮奨学会

## 2022年度事業報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

### 要 旨

新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない困難な状況の中、学生と職員、ビル入居者の安全を最優先し、奨学事業及び収益事業に取り組んだ。

奨学金給付事業において、募集人数は大学・大学院生880名、高校生750名とした。応募者数は、大学・大学院生は1,204名、高校生は571名で、高校生の応募者は2013年度から8年連続で募集人数を下回った。採用者数は前年度より60名減の合計1,456名（大学・大学院生896名、高校生560名）となり、年間の奨学金給付額は3億6,238万円となった。

学生支援事業及び学術奨励事業として計画したすべての行事を、感染防止対策を徹底し3年ぶりに再開した。

収益事業においては、不動産賃貸事業収益は前年度に比べて1億6,009万円の減となった。収益事業等会計における経常収益は11億642万円、経常費用は5億5,670万円で、経常増減額は5億4,971万円の増となった。

公益目的事業会計、収益事業等会計、法人会計を合算した正味財産増減額は337万円の増である。

## 【 I 】 奨学金給付と学生支援及び学術奨励事業（公益目的事業 1）

### 1. 奨学金給付事業

今年度より高校・大学ともにインターネット受付に完全移行した。

#### 1) 奨学生募集

- ・ 募集対象：日本の高校・大学・大学院の正規課程に在学する韓国人・朝鮮人学生
- ・ 募集期間：[高校]4月11日(月)～5月20日(金) [大学]4月11日(月)～5月13日(月)
- ・ 2022年2月と3月に、奨学生募集要項を下表の宛先に送付するとともに、ホームページ及び本会会報誌「セフルム」28号に掲載した。

大学	高等学校等	中学校	教育委員会等	民族団体等	計
759	6,416	280	226	521	<b>8,202</b>

- ・ 同胞団体の各都道府県本部および主要支部その他に広報ポスター各1枚・チラシ各10枚を送付した(874件)。

- ・奨学生種類別に下表の給付金額、人数で募集を行った。

奨学生の区分		月額(円)	人数	支給予定額(円)
高等学校奨学生		10,000	750	90,000,000
大学奨学生		25,000	770	231,000,000
大学院奨学生	修士・専門職過程	40,000	60	28,800,000
	博士課程	70,000	50	42,000,000
合計			1,630	391,800,000

## 2) 奨学生選考

- ・書類審査及び面接を実施し、奨学生選考委員会（第1次：6月3日、第2次：7月15日）の審査を経て第274回臨時理事会（7月19日）において選考結果が承認された。
- ・応募・採用状況は下表のとおりであった。

### 【奨学生種類別の応募・採用状況】

奨学生の区分		項目	応募者	採用者	採用率
高等学校奨学生		当年度	571名	560名	98.1%
		前年度	608名	595名	97.9%
		増減	-37名	-35名	+0.2pt
大学奨学生		当年度	1,050名	783名	74.6%
		前年度	1,225名	803名	65.6%
		増減	-175名	-20名	+9.0pt
大学院奨学生	修士・専門職課程	当年度	114名	81名	71.1%
		前年度	110名	65名	59.1%
		増減	+4名	+16名	+12.0pt
	博士課程	当年度	40名	32名	80.0%
		前年度	73名	53名	72.6%
		増減	-33名	-21名	+7.4pt
合計		当年度	1,775名	1,456名	82.0%
		前年度	2,016名	1,516名	75.2%
		増減	-241名	-60名	+6.8pt

### 【継続・新規別の応募・採用状況】

奨学生の区分		継続・新規	応募者	採用者	採用率
高等学校奨学生		継続	345名	339名	98.3%
		新規	226名	221名	97.8%
大学奨学生		継続	452名	433名	95.8%
		新規	598名	350名	58.5%
大学院奨学生	修士・専門職課程	継続	26名	26名	100.0%
		新規	88名	55名	62.5%
	博士課程	継続	15名	15名	100.0%
		新規	25名	17名	68.0%
合計		継続	838名	813名	97.0%
		新規	937名	643名	68.6%
		計	1,775名	1,456名	82.0%

○ 高校奨学生 採用者内訳

学校種別	合計	性別		国籍		課程				学年					科											
		男	女	韓国	朝鮮	全日制	定時制	通信制	専攻科	1年	2年	3年	4年	5年	普通	理数	商業	工業	農業	水産	家庭	芸術	保健	国際	総合	
高等学校(公立)	192校	274	121	153	263	11	270	1	3	0	83	105	85	1	0	168	15	6	15	0	0	1	6	5	28	30
高等学校(私立)	191校	270	126	144	263	7	259	2	8	1	62	99	108	1	0	231	8	6	1	1	0	1	2	2	13	5
高等専門学校	9校	13	11	2	13	0	13	0	0	0	1	3	1	3	5	1	0	0	11	0	0	0	0	1	0	0
特別支援学校	3校	3	2	1	3	0	3	0	0	0	0	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	424校	560	260	300	542	18	545	3	11	1	146	208	196	5	5	402	23	12	27	1	0	2	8	8	41	36

○ 大学・大学院奨学生 採用者内訳

大学種別	合計	性別		国籍等		大学院生課程別			大学院生系統別					学部生学年別						学部生系統別						
		男	女	留学生	特別永住者等	博士	修士	専門職	人文	社会	自然	医歯薬	体芸家	1年	2年	3年	4年	5年	6年	人文	社会	自然	医歯薬	体芸家		
国立大学	61校	235	141	94	77	144	14	24	52	1	17	6	44	7	3	18	30	55	42	10	3	33	32	62	31	0
公立大学	25校	54	27	27	9	40	5	0	6	0	0	2	3	0	1	9	13	11	14	1	0	5	16	14	10	3
私立大学	192校	603	258	345	102	468	33	8	17	5	9	12	6	1	2	74	124	184	178	7	6	130	265	73	48	57
短期大学	2校	2	0	2	0	2	0	-	-	-	-	-	-	-	1	1	0	-	-	-	0	0	0	0	2	
高専専攻科	2校	2	2	0	1	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	2	-	-	0	0	2	0	0	
合計	282校	896	428	468	189	655	52	32	75	6	26	20	53	8	6	102	168	250	236	18	9	168	313	151	89	62

大学院生合計 113

学部生合計 783

3) 奨学金給付

- ・奨学金は年3回、奨学生個人の郵貯銀行口座に4カ月分ずつ振り込んだ。  
3回の振込時期は、それぞれ7月～8月、11月、2月である。
- ・年間の奨学金給付総額は3億6,238万5千円(前年度3億8,140万円 1,901万5千円減)。

	採用時予定額				実質支給額		
	採用者数	内訳		年額合計	支給人数	支給額	年額合計
大学 大学院	896名	博士	32名	¥300,660,000	888名	¥24,780,000	¥295,305,000
		修士・専門職	81名			¥38,800,000	
		学部	783名			¥231,725,000	
高校	560名	高等学校	544名	¥67,200,000	559名	¥67,080,000	
		高等専門学校	13名				
		特別支援学校	3名				
合計					1,447名	¥362,385,000	

## 2. 学生支援事業

### 1) 年間行事

奨学生相互の交流と親睦、知識教養の向上のため以下の行事を行った。

◇行事開催地域（都道府県）について

本部：東京、神奈川、千葉、埼玉（茨城、栃木、群馬・参加自由）

関西：大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山

東海：愛知、三重、岐阜

福岡：福岡、山口西部（大分、佐賀・参加自由）

#### ①高校奨学生歓迎会

地域	開催日	会場	対象者	出席数	出席率
関東	7月9日(土)	新宿ビルディング9階	172名	82名	47.7%
関西	7月3日(日)	梅田アクトスリー	167名	72名	43.1%
兵庫	7月2日(土)	レンタルスペースジェム 大会議室A-2	79名	50名	63.3%
東海	7月2日(土)	名古屋会議室 名古屋駅前店	35名	11名	31.4%
福岡	7月10日(日)	KMMビル会議室	31名	20名	64.5%
合計			484名	235名	48.6%

#### オンラインオリエンテーション

	開催日	対象者	出席数	出席率
①	7月12日(火)	対面行事対象外地域	70名	25名
②	7月14日(木)			
③	7月21日(木)	歓迎会欠席者	248名	79名
合計			318名	104名

#### ②大学・大学院奨学生歓迎会

地域/対象者数	日時	会場	参加者数
本部 368名	7月30日(土) 14:00～15:00	新宿住友ビル47階 スカイルルーム	208名(56.5%) +地方7名(36.8%)
関西 323名	7月31日(日) 13:30～14:30	梅田アクトスリー	176名(54.4%)

③第48回高校奨学生サマーキャンプ

対象者	全高校奨学生	参加費	5,000円
開催日	8月5日(金)～8月8日(月)	場 所	休暇村妙高(新潟県)
参加者	高校奨学生 34名 大学奨学生スタッフ 10名		
主な内容	①学習：映画鑑賞「マルモイ」、民族楽器体験、母国語学習 松代大本営フィールドワーク ②班討論 ③レクリエーション：ゲーム大会、妙高アドベンチャープログラム バーベキュー、キャンプファイヤー		

④講演会(大学・大学院奨学生対象)

地域/対象者数	日時・会場・講師・演題	参加者数
本部 380名	日時：10月29日(土) 14:30～16:30 会場：エステック情報ビル 貸会議室B(21階) 講師：明戸隆弘(大阪公立大学経済学部准教授 立教大学アメリカ研究所客員研究員) タイトル：「2020年代の日本のレイシズム」 質疑応答(10分) 感想文提出	154名 +地方4名 (41.6%)
関西 315名	日時：11月6日(日) 14:00～16:00 会場：此花会館 大ホール(3階) 講師：朴一(大阪市立大学 名誉教授 本会元大学奨学生) タイトル：「在日コリアンの過去・現在・未来」 質疑応答(10分) 感想文提出	127名 (40.3%)

⑤秋の交流会

地域	開催日	場所	出席者数	出席率	
本部 (高校のみ)	10月1日(土)	マクセル・アクアパーク品川	29名	16.9%	
関西 (高校のみ)	9月24日(土)	海遊館	37名	15.0%	
東海	10月16日(日)	愛知牧場	高校	3名	9.0%
			大学	17名	43.6%
福岡	10月16日(日)	海の中道海浜公園 マリンワールド海の中道	高校	11名	32.4%
			大学	17名	39.5%

⑥大学奨学生懇談会

地域	開催日	会場	出席数(出席率)
本部	11月24日(木)～28日(月)	朝鮮奨学会 会議室	129名(33.9%)
関西	12月1日(木)～4日(月)	アットビジネスセンター PREMIUM 新大阪	137名(43.5%)
合計			266名(38.3%)

⑦第42回ウリ高校奨学生文化祭

開催日時	12月24日(土) 午後3時 開演 4時50分 閉演
会場	大田区民センター 大ホール
出演者	26名(高校奨学生23名、大学奨学生3名) 奨学生有志 6地域(関東、関西、福岡・長崎)
観覧者	273名(高校生68名 大学生88名 教育関係者9名 家族38名 一般・その他70名)
主な演目	合唱、独唱、弁論、舞踊(扇の舞、小鼓の舞) 楽器演奏等(プンムルノリ、ピアノ独奏、ピアノ・フルート演奏)

⑧高校奨学生 卒業生歓送会

地域	開催日	会場	出席数(出席率)	卒業生
東海	2月4日(土) ※大学・高校合同	名古屋 Tsudoico	14名(40.0%)	4名
福岡	2月4日(土)	TKP 小倉駅前 カンファレンスセンター	17名(54.8%)	7名
関西	2月5日(日)	大阪 此花会館 大ホール	85名(34.6%)	21名
関東	2月12日(日)	新宿住友ビル スカイルーム	49名(28.5%)	15名
合計			165名(34.1%)	47名

⑨大学・大学院奨学生 卒業生歓送会(本部・関西で母国語発表会を実施)

地域	日時	会場	出席数	卒業生
本部	2月12日(日)	新宿住友ビル スカイルーム	157名(39.8%)	院生8名 学部35名
関西	2月5日(日)	大阪 此花会館大ホール	132名(41.6%)	院生7名 学部25名
東海	2月4日(土) ※大学・高校合同	名古屋 Tsudoico Room H	11名(28.2%)	院生1名 学部3名
福岡	2月4日(土)	小倉 華州苑	14名(34.1%)	院生1名 学部4名
合計			307名(39.4%)	院生17名 学部67名



⑩オンライン母国語講座（対象：全国、基礎・初級）

	日時	申込	1日目	2日目
夏期	8月27日(土)・28日(日) 10:00～11:40 (40分2コマ)	8名 (大3高5)	7名 (大3高4)	7名 (大3高4)
春期	3月25日(土)・26日(日) 10:00～11:40 (40分2コマ)	16名 (大5高11)	12名 (大2高10)	9名 (大1高8)

2) 会報誌「セフルム」29号 発刊

本財団事業の広報と奨学生の教養向上のため、年1回の会報誌を発刊している。

発刊日	2023年2月10日(金)	発行部数	11,000部 (前号と同数)
体裁	B5判 本文84ページ	編集・発行	公益財団法人朝鮮奨学会
送付先	大学奨学生 879、高校奨学生 559 全国の大学 690、全国の高校 6,312、同胞多住地域の中学校 278、 教育委員会等 226、各種団体、他 1,030 (合計9,974) ※他に2023年度の新規採用奨学生に送付予定		
主な記事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特集「3年ぶりの対面行事再開」</li> <li>・講演会要旨</li> <li>・わが国の世界遺産</li> <li>・奨学生作品紹介</li> <li>・歴史探訪</li> <li>・本の紹介</li> </ul>		

3) 図書室の運営

所在地	朝鮮奨学会 本部	開室日	月～金曜日 10:00～17:00
蔵書数	日本語書籍 8,408点 韓国語・朝鮮語書籍 8,612点		
	日本語雑誌 488誌 韓国語・朝鮮語雑誌 390誌		
	新聞 38紙 (日本語、韓国語・朝鮮語)		
	※別室「旗田巍文庫」に書籍2,917点、雑誌190点を収蔵		
年間利用状況	閲覧者数：47名 (うち元奨学生10名)		
	貸出冊数：13冊		
年間図書購入	日本語書籍 64冊		
	※寄贈書籍：日本語6冊、国語3冊 計9冊		

4) 民族楽器・衣装の貸出

無し

### 3. 学術奨励事業

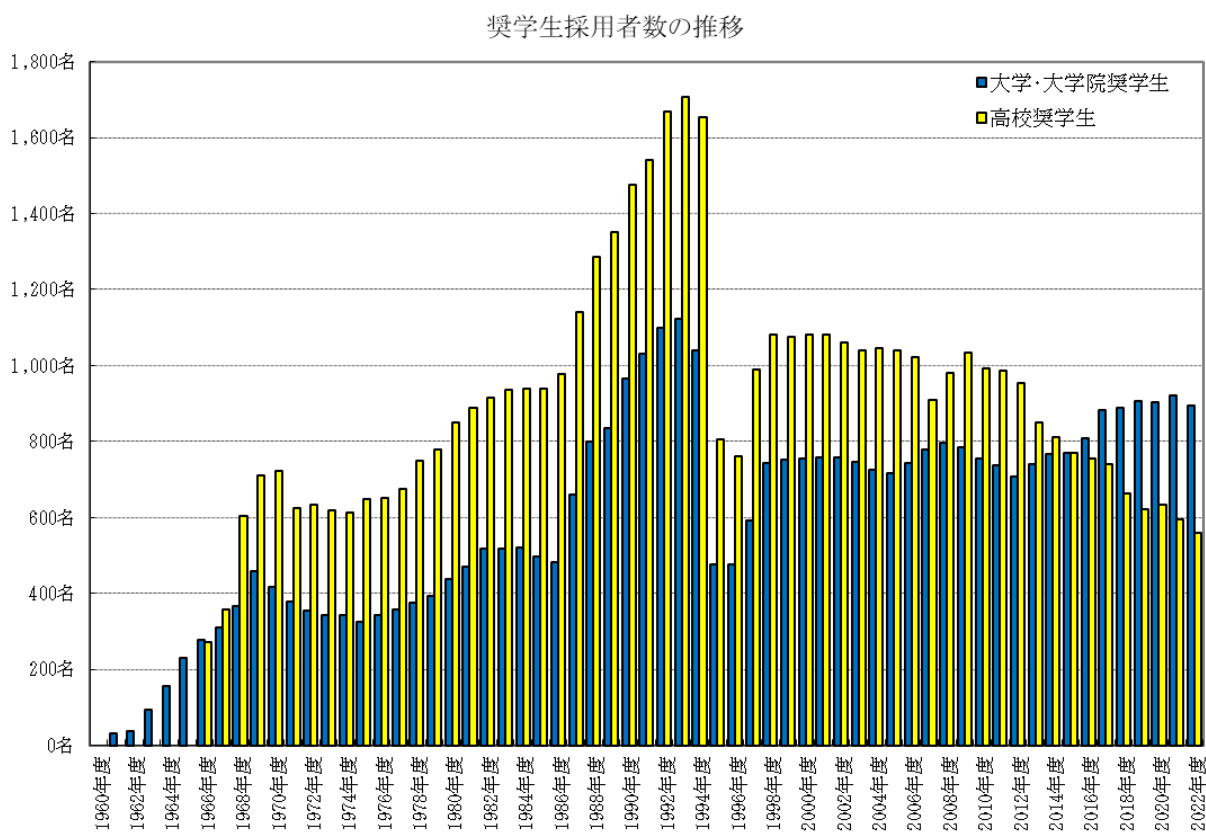
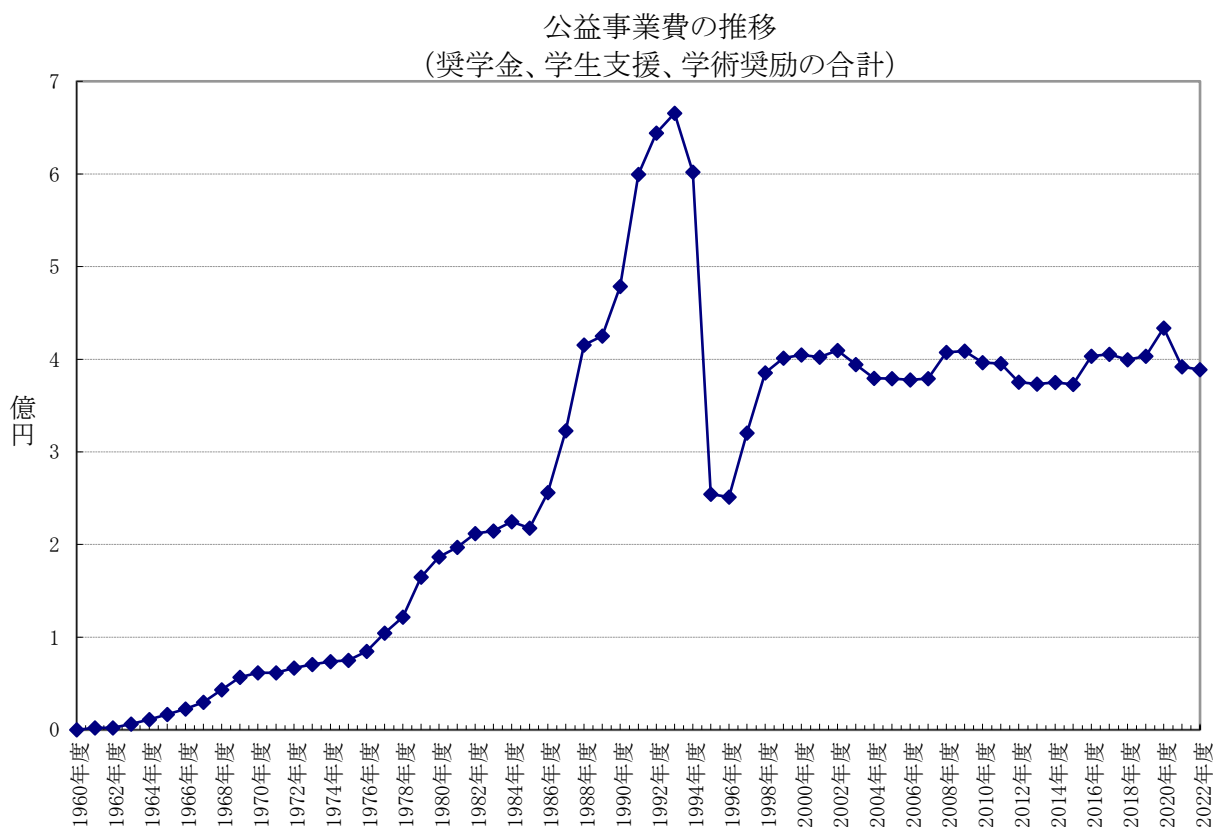
大学院奨学生との学術交流を図るため、研究紹介を行った。

地域	開催日・場所	発表者	出席人数
本部 49名	11月27日(日) 朝鮮奨学会 会議室	4名	22名 (44.9%)
関西 35名	12月4日(日) アットビジネスセンターpremium 新大阪	4名	19名 (54.3%)

#### 【研究紹介題目と発表者】

本部	① 『ホログラムとその最適化について』 千葉大学 融合理工学府 修士課程1年
	② 『再解釈 中国の新世代知識ワーカー:流行語に映るIT技術者たちの嘆き』 東京外国語大学 総合国際学研究科 修士課程2年
	③ 『制御工学を活用した金融工学に対するアプローチ』 電気通信大学 情報理工学研究科 機械知能システム学専攻 修士2年
	④ 『死による連帯:東アジア現代美術における死に向かう/重なるイメージ ーイ・ブル、山城知佳子、ブブ・ド・マドレーヌを中心として』 東京藝術大学 国際芸術創造研究科 修士課程2年
関西	① 『相対的剥奪と社会的弱者軽視の関連』 大阪大学 人間科学研究科 修士課程1年
	② 『マーク付き点過程における深層マルチストリーム拡張の研究』 和歌山大学 システム工学研究科 修士課程2年
	③ 『文脈手がかり効果について』 大阪大学 人間科学研究科 修士課程2年
	④ 『Cellulose Nanofiber (CNF)を用いた Poly(3-hydroxybutyrate-co-3-hydroxyhexanoate) (PHBH) の物性改善研究』 京都大学 工学研究科化学工学専攻 博士課程3年

【参考】 公益事業費と奨学生採用者数の推移



## 【Ⅱ】法人業務

### 1. 理事会・評議員会等

#### 1) 第272回通常理事会（5月31日）

議題：議案)

第一号議案 2021年度事業報告書及び決算書案の審議  
原案通り承認

第二号議案 第148回定時評議員会の招集の件

日時：2022年6月18日(土)

場所：(公財)朝鮮奨学会 会議室

議題：①2021年度事業報告書及び決算書案の承認の件  
②任期満了に伴う理事の選任の件

原案通り承認

第三号議案 第148回定時評議員会の招集の方法について

原案通り承認

#### 2) 役員等候補選出委員会（6月6日）

議題：議案)

第一号議案 任期満了に伴う理事候補者の選出について

原案通り承認

#### 3) 第148回定時評議員会（6月17日）

議題：議案)

第一号議案 2021年度事業報告書及び決算書案の承認の件

原案通り承認

第二号議案 任期満了に伴う理事の選任

原案通り承認

#### 4) 第273回臨時理事会（6月17日）

議題：議案)

第一号議案 代表理事及び常務理事選定の件

原案通り承認

第二号議案 経理責任者選定の件

原案通り承認

- 5) 第274回臨時理事会（7月25日）  
議題：議案）  
第一号議案 退任した前代表理事の退職慰労金の件  
原案通り承認  
第二号議案 顧問選任の件  
原案通り承認  
第三号議案 役員等候補選出委員会委員(理事)の選任の件  
原案通り承認  
第四号議案 2022年度奨学生選考結果承認の件  
原案通り承認
- 6) 第275回通常理事会（2023年3月3日）  
議題：議案）  
第一号議案 2023年度事業計画書及び収支予算書案の審議  
原案通り承認  
第二号議案 第149回臨時評議員会の招集の件  
日時：2023年3月18日(土) 午後2時～4時  
場所：(公財)朝鮮奨学会 会議室  
議題：第一号議案 2023年度事業計画書及び収支予算書案の承認の件  
その他  
原案通り承認  
第三号議案 「出張旅費規程」の一部改定の承認の件  
原案通り承認  
第四号議案 「育児・介護休業等に関する規程」の承認の件  
原案通り承認  
その他 ・「提言覚書」について
- 7) 第276回臨時理事会（2023年3月13日）  
議題：議案）  
第一号議案 第149回臨時評議員会の招集の方法について  
原案通り承認
- 8) 第149回臨時評議員会（2023年3月22日）  
議案・議題）  
第一号議案 2023年度事業計画書及び収支予算書案の承認の件  
原案通り承認

※上記の会議の内、第275回通常理事会（2023年3月3日）以外は、新型コロナウイルス感染拡大及び諸般の事情により「決議の省略」の方式で行った。

## 2. 組織及び人事 (2023年3月31日現在)

### 1) 評議員・役員

	定数	現在数	常勤	非常勤
評議員	10～15名	11名	0名	11名
理事	5～10名	6名	4名	2名
監事	2名	2名	0名	2名

#### 評議員 (就任順)

氏名	就任(初任)	主な経歴
奥島孝康	2004年3月19日	早稲田大学総長
李成市	2006年3月18日	早稲田大学教授
金舜植	2008年3月22日	弁護士
柳時悦	2010年3月20日	歯科医師
田中宏	2011年6月25日	一橋大学教授
和田春樹	2016年6月18日	東京大学教授
呉圭祥	2017年6月17日	朝鮮大学校教授
車龍和	2018年6月23日	公認会計士
康成銀	2019年3月21日	朝鮮大学校副学長
李大国	2019年3月21日	会社役員
崔宗樹	2019年3月21日	弁護士

#### 役員

役名	氏名	就任(初任)	主な経歴
理事	代表理事 権清志	2020年6月19日	在日韓国民団中央企画調整室長
理事	代表理事 申敏浩	2022年6月17日	民族団体職員
理事	非常勤 内海愛子	2016年6月18日	恵泉女学園大学教授
理事	非常勤 井出嘉憲	2016年6月18日	東京大学教授
理事	常務理事 金鐘基	2016年6月18日	法人職員
理事	常務理事 曹壽隆	2020年6月19日	法人役員
監事	非常勤 張界満	2012年9月2日	弁護士
監事	非常勤 李春熙	2018年6月23日	弁護士

2) 顧問(非常勤) 6名

氏名	就任(初任)	備考
具 文 浩	2008年	元 代 表 理 事
呉 亨 鎮	2010年	元 代 表 理 事
宋 台 植	2010年	元 代 表 理 事
金 宰 淑	2016年	元 監 事
李 隆 珩	2016年	前 常 務 理 事
金 鎮 禹	2019年	元 代 表 理 事

3) 奨学生選考委員(外部委嘱学識経験者) 3名

氏名	就任(初任)	主な経歴
曹 基 哲	2008年	お茶の水女子大学教授
早 乙 女 雅 博	2009年	東 京 大 学 教 授
柳 赫 秀	2013年	横 浜 国 立 大 学 教 授

4) 職員 11名(常勤)

### 3. 「奨学金応募資格」と「名称」問題について

1) 「奨学金応募資格」に関する要望書が届いた。

朝鮮大学校学長・朝鮮高級学校校長会会長(東京朝鮮中高級学校校長)連名  
「民族学校学生、生徒への奨学生応募資格認定を求める要望書」(6月2日受付)

2) 日本の理事・評議員からの「提言覚書/「対立の止揚」:新しい地平をめざして—考え方の基本的道筋—」に基づいて、2022年6月に改選された常勤理事4名で毎月定期的に協議した。

### 4. ビル建替え問題について

1) 新宿本館ビル・代々木別館ビルの建替え等について、常勤理事で意見交換を行った。

2) 代々木別館に入居中のテナントに2028年から建替えに入る旨を周知した。

### 【Ⅲ】事業報告の附属明細書

2022年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項なし。



公益財団法人 朝鮮奨学会  
**2022年度決算書**  
2022年4月1日～2023年3月31日

**貸借対照表**  
2023年(令和5年)3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	211,856,774	422,925,757	△ 211,068,983
未収金	617,209	5,850,304	△ 5,233,095
前払金	762,675	1,159,551	△ 396,876
立替金	35,200	0	35,200
貯蔵品	247,671	339,310	△ 91,639
未収消費税等	24,040,200	0	24,040,200
流動資産合計	237,559,729	430,274,922	△ 192,715,193
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	285,125,318	285,125,318	0
定期預金	566,463,140	566,463,140	0
投資有価証券	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	1,051,588,458	1,051,588,458	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	63,918,953	62,869,143	1,049,810
建替時奨学事業等積立資産	568,142,856	517,142,856	51,000,000
減価償却引当資産	914,180,894	914,887,508	△ 706,614
ビル・リニューアル引当資産	2,891,523	52,891,523	△ 50,000,000
預り敷金引当資産	755,753,646	1,062,087,113	△ 306,333,467
特定資産合計	2,304,887,872	2,609,878,143	△ 304,990,271
(3) その他の固定資産			
建物	976,938,746	945,003,071	31,935,675
建物附属設備	218,650,211	172,149,749	46,500,462
構築物	1,404,773	1,620,268	△ 215,495
機械装置	1	1	0
什器備品	2,536,546	2,526,092	10,454
投資有価証券	9,536,924	11,171,825	△ 1,634,901
電話加入権	1,132,212	1,132,212	0
出資金	5,000	5,000	0
敷金・保証金	540,000	540,000	0
長期前払費用	2,531,207	3,585,447	△ 1,054,240
他会計勘定	52,292,547	52,292,547	0
その他固定資産合計	1,265,568,167	1,190,026,212	75,541,955
固定資産合計	4,622,044,497	4,851,492,813	△ 229,448,316
資産合計	4,859,604,226	5,281,767,735	△ 422,163,509
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	13,892,073	28,640,921	△ 14,748,848
前受金	102,936,436	110,794,273	△ 7,857,837
未払法人税等	70,000	55,289,300	△ 55,219,300
未払消費税等	7,823,000	10,179,800	△ 2,356,800
預り金	1,100,580	600,697	499,883
流動負債合計	125,822,089	205,504,991	△ 79,682,902
2. 固定負債			
長期借入金	161,470,000	202,270,000	△ 40,800,000
他会計勘定	52,292,547	52,292,547	0
退職給付引当金	51,010,524	48,000,874	3,009,650
役員退職引当金	12,908,429	14,868,269	△ 1,959,840
預り敷金・保証金	926,800,276	1,232,904,598	△ 306,104,322
固定負債合計	1,204,481,776	1,550,336,288	△ 345,854,512
負債合計	1,330,303,865	1,755,841,279	△ 425,537,414
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
土地受贈益	199,879,388	199,879,388	0
受取寄付金	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産合計	399,879,388	399,879,388	0
(うち基本財産への充当額)	(399,879,388)	(399,879,388)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	3,129,420,973	3,126,047,068	3,373,905
(うち特定資産への充当額)	(651,709,070)	(651,709,070)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	(1,485,215,273)	(1,484,921,887)	(293,386)
正味財産合計	3,529,300,361	3,525,926,456	3,373,905
負債及び正味財産合計	4,859,604,226	5,281,767,735	△ 422,163,509

**貸借対照表内訳表**  
2023年(令和5年)3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	10,266,829	190,372,548	11,217,397		211,856,774
未収金		617,209			617,209
前払金			762,675		762,675
立替金		35,200			35,200
貯蔵品	247,671				247,671
他会計勘定	3,587,629	23,116,518		△ 26,704,147	0
未収消費税等		24,040,200			24,040,200
流動資産合計	14,102,129	238,181,675	11,980,072	△ 26,704,147	237,559,729
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
土地	6,196,261	278,329,419	599,638		285,125,318
定期預金	566,463,140				566,463,140
投資有価証券	200,000,000				200,000,000
基本財産合計	772,659,401	278,329,419	599,638	0	1,051,588,458
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	53,290,160	6,002,199	4,626,594		63,918,953
建替時奨学事業等積立資産	568,142,856				568,142,856
減価償却引当資産		914,180,894			914,180,894
ビル・リニューアル引当資産		2,891,523			2,891,523
預り敷金引当資産		755,753,646			755,753,646
特定資産合計	621,433,016	1,678,828,262	4,626,594	0	2,304,887,872
(3) その他の固定資産					
建物	24,680,519	949,869,790	2,388,437		976,938,746
建物附属設備	4,452,043	213,767,326	430,842		218,650,211
構築物	43,548	1,357,010	4,215		1,404,773
機械装置		1			1
什器備品	985,825	1,441,363	109,358		2,536,546
投資有価証券	9,536,924				9,536,924
電話加入権	1,132,212				1,132,212
出資金	5,000				5,000
敷金・保証金		540,000			540,000
長期前払費用	2,320,967		210,240		2,531,207
他会計勘定	52,292,547				52,292,547
その他固定資産合計	95,449,585	1,166,975,490	3,143,092	0	1,265,568,167
固定資産合計	1,489,542,002	3,124,133,171	8,369,324	0	4,622,044,497
資産合計	1,503,644,131	3,362,314,846	20,349,396	△ 26,704,147	4,859,604,226
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金		13,892,073			13,892,073
前受金		102,936,436			102,936,436
未払法人税等		70,000			70,000
未払消費税等		7,823,000			7,823,000
預り金	1,097,940	2,640			1,100,580
他会計勘定	23,116,518	0	3,587,629	△ 26,704,147	0
流動負債合計	24,214,458	124,724,149	3,587,629	△ 26,704,147	125,822,089
2. 固定負債					
長期借入金		161,470,000			161,470,000
他会計勘定		52,292,547			52,292,547
退職給付引当金	42,963,417	4,711,356	3,335,751		51,010,524
役員退職引当金	10,326,743	1,290,843	1,290,843		12,908,429
預り敷金・保証金		926,800,276			926,800,276
固定負債合計	53,290,160	1,146,565,022	4,626,594	0	1,204,481,776
負債合計	77,504,618	1,271,289,171	8,214,223	△ 26,704,147	1,330,303,865
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産					
土地受贈益	6,196,261	193,083,489	599,638		199,879,388
受取寄付金	200,000,000				200,000,000
指定正味財産合計	206,196,261	193,083,489	599,638	0	399,879,388
(うち基本財産への充当額)	(206,196,261)	(193,083,489)	(599,638)		(399,879,388)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
2. 一般正味財産	1,219,943,252	1,897,942,186	11,535,535		3,129,420,973
(うち基本財産への充当額)	(566,463,140)	(85,245,930)	(0)		(651,709,070)
(うち特定資産への充当額)	(568,142,856)	(917,072,417)	(0)		(1,485,215,273)
正味財産合計	1,426,139,513	2,091,025,675	12,135,173	0	3,529,300,361
負債及び正味財産合計	1,503,644,131	3,362,314,846	20,349,396	△ 26,704,147	4,859,604,226

**正味財産増減計算書**  
2022年(令和4年)4月1日から2023年(令和5年)3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	836,426	1,127,861	-291,435
基本財産受取利息	836,426	1,127,861	-291,435
特定資産運用益	1,105,125	461,595	643,530
特定資産受取利息	1,105,125	461,595	643,530
事業収益	1,104,399,699	1,264,491,598	-160,091,899
不動産賃貸事業収益	1,104,399,699	1,264,491,598	-160,091,899
受取寄付金	0	0	0
雑収益	2,176,055	4,341,183	-2,165,128
受取利息	37	68	-31
雑収益	2,176,018	4,341,115	-2,165,097
<b>経常収益計</b>	<b>1,108,517,305</b>	<b>1,270,422,237</b>	<b>-161,904,932</b>
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	32,815,584	32,090,374	725,210
給料手当	70,449,733	69,540,564	909,169
臨時雇賃金	945,000	1,026,000	-81,000
役員退職引当金繰入額	3,204,146	3,145,211	58,935
退職給付費用	6,655,799	5,173,144	1,482,655
福利厚生費	16,753,296	14,617,637	2,135,659
会議費	132,887	0	132,887
会場費	3,114,607	476,412	2,638,195
旅費交通費	9,711,258	2,899,360	6,811,898
通信運搬費	3,185,959	1,898,312	1,287,647
減価償却費	81,760,995	77,584,562	4,176,433
消耗什器備品費	1,461,632	312,617	1,149,015
消耗品費	1,547,542	1,365,337	182,205
保守修繕費	9,553,965	14,880,016	-5,326,051
長期前払費用償却	1,044,736	823,269	221,467
印刷製本費	2,169,480	1,634,900	534,580
光熱水料費	160,802,726	128,750,604	32,052,122
賃借料	133,650	148,500	-14,850
保険料	1,532,650	1,528,480	4,170
諸謝金	2,029,577	820,097	1,209,480
租税公課	186,811,841	177,896,600	8,915,241
支払奨学金	362,385,000	381,400,000	-19,015,000
保守管理委託費	111,754,842	113,423,708	-1,668,866
野外活動費	4,478,162	637	4,477,525
支払手数料	5,405,558	22,734,140	-17,328,582
新聞図書費	675,573	476,994	198,579
記念品費	18,182	895,710	-877,528
諸会費	58,000	48,000	10,000
渉外費	1,840,837	1,980,085	-139,248
支払利息	970,670	1,449,665	-478,995
雑費	376,383	491,714	-115,331
期首棚卸高	337,333	405,795	-68,462
期末棚卸高	-245,694	-339,310	93,616
<b>事業費計</b>	<b>1,083,871,909</b>	<b>1,059,579,134</b>	<b>24,292,775</b>
管理費			
役員報酬	3,646,176	3,565,597	80,579
役員報酬(理事会・評議員会交通費)	2,056,440	1,685,592	370,848
給料手当	5,109,415	4,643,642	465,773
役員退職引当金繰入額	356,016	349,468	6,548
退職給付費用	781,953	313,061	468,892
福利厚生費	1,217,398	1,030,777	186,621
会議費	930,491	502,706	427,785
旅費交通費	283,949	21,225	262,724
通信運搬費	8,776	7,509	1,267
減価償却費	272,156	305,881	-33,725
消耗什器備品費	14,765	1,183	13,582
消耗品費	7,926	10,022	-2,096
保守修繕費	22,845	24,938	-2,093
長期前払費用償却	9,504	9,504	0
光熱水料費	512,732	0	512,732
賃借料	1,350	1,500	-150
諸謝金	3,189,330	3,108,242	81,088
租税公課	549,849	522,709	27,140
保守管理委託費	353,983	0	353,983
支払手数料	2,367	2,236	131
新聞図書費	77	0	77
渉外費	1,860,292	1,171,488	688,804
支払利息	2,921	4,362	-1,441
雑費	1,980	768	1,212
<b>管理費計</b>	<b>21,192,691</b>	<b>17,282,410</b>	<b>3,910,281</b>
<b>経常費用計</b>	<b>1,105,064,600</b>	<b>1,076,861,544</b>	<b>28,203,056</b>
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>3,452,705</b>	<b>193,560,693</b>	<b>-190,107,988</b>
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>3,452,705</b>	<b>193,560,693</b>	<b>-190,107,988</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	242,000	0	242,000
<b>経常外収益計</b>	<b>242,000</b>	<b>0</b>	<b>242,000</b>
(2) 経常外費用			
雑損失(固定資産除却損)	0	0	0
除却費	250,800	551,819	-301,019
<b>経常外費用計</b>	<b>250,800</b>	<b>551,819</b>	<b>-301,019</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>-8,800</b>	<b>-551,819</b>	<b>543,019</b>
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>3,443,905</b>	<b>193,008,874</b>	<b>-189,564,969</b>
法人税、住民税及び事業税	70,000	55,289,300	-55,219,300
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>3,373,905</b>	<b>137,719,574</b>	<b>-134,345,669</b>
一般正味財産期首残高	3,126,047,068	2,988,327,494	137,719,574
一般正味財産期末残高	3,129,420,973	3,126,047,068	3,373,905
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	399,879,388	399,879,388	0
指定正味財産期末残高	399,879,388	399,879,388	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>3,529,300,361</b>	<b>3,525,926,456</b>	<b>3,373,905</b>

**正味財産増減計算書内訳表**  
2022年(令和4年)4月1日から2023年(令和5年)3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	836,426			836,426
基本財産受取利息	836,426			836,426
特定資産運用益	140,000	965,125		1,105,125
特定資産受取利息	140,000	965,125		1,105,125
事業収益		1,104,399,699		1,104,399,699
不動産賃貸事業収益		1,104,399,699		1,104,399,699
受取寄付金	0			0
雑収益	1,113,053	1,058,531	4,471	2,176,055
受取利息	0	37	0	37
雑収益	1,113,053	1,058,494	4,471	2,176,018
<b>経常収益計</b>	<b>2,089,479</b>	<b>1,106,423,355</b>	<b>4,471</b>	<b>1,108,517,305</b>
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	29,169,408	3,646,176		32,815,584
給料手当	62,460,992	7,988,741		70,449,733
臨時雇賃金	945,000			945,000
役員退職引当金繰入額	2,848,130	356,016		3,204,146
退職給付費用	4,195,397	2,460,402		6,655,799
福利厚生費	15,007,797	1,745,499		16,753,296
会議費	132,887			132,887
会場費	3,114,607			3,114,607
旅費交通費	8,871,359	839,899		9,711,258
通信運搬費	2,918,832	267,127		3,185,959
減価償却費	2,730,794	79,030,201		81,760,995
消耗什器備品費	1,461,632	0		1,461,632
消耗品費	1,308,584	238,958		1,547,542
保守修繕費	2,263,599	7,290,366		9,553,965
長期前払費用償却	1,044,736			1,044,736
印刷製本費	2,169,480			2,169,480
光熱水料費	5,298,239	155,504,487		160,802,726
賃借料	133,650			133,650
保険料		1,532,650		1,532,650
諸謝金	2,003,324	26,253		2,029,577
租税公課	5,659,745	181,152,096		186,811,841
支払奨学金	362,385,000			362,385,000
保守管理委託費	3,657,824	108,097,018		111,754,842
野外活動費	4,478,162			4,478,162
支払手数料	635,611	4,769,947		5,405,558
新聞図書費	663,299	12,274		675,573
記念品費	18,182			18,182
諸会費		58,000		58,000
渉外費	1,136,365	704,472		1,840,837
支払利息	30,181	940,489		970,670
雑費	330,381	46,002		376,383
期首棚卸高	337,333			337,333
期末棚卸高	-245,694			-245,694
<b>事業費計</b>	<b>527,164,836</b>	<b>556,707,073</b>	<b>0</b>	<b>1,083,871,909</b>
管理費				
役員報酬			3,646,176	3,646,176
役員報酬(理事会・評議員会交通費)			2,056,440	2,056,440
給料手当			5,109,415	5,109,415
役員退職引当金繰入額			356,016	356,016
退職給付費用			781,953	781,953
福利厚生費			1,217,398	1,217,398
会議費			930,491	930,491
旅費交通費			283,949	283,949
通信運搬費			8,776	8,776
減価償却費			272,156	272,156
消耗什器備品費			14,765	14,765
消耗品費			7,926	7,926
保守修繕費			22,845	22,845
長期前払費用償却			9,504	9,504
光熱水料費			512,732	512,732
賃借料			1,350	1,350
諸謝金			3,189,330	3,189,330
租税公課			549,849	549,849
保守管理委託費			353,983	353,983
支払手数料			2,367	2,367
新聞図書費			77	77
渉外費			1,860,292	1,860,292
支払利息			2,921	2,921
雑費			1,980	1,980
<b>管理費計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>21,192,691</b>	<b>21,192,691</b>
<b>経常費用計</b>	<b>527,164,836</b>	<b>556,707,073</b>	<b>21,192,691</b>	<b>1,105,064,600</b>
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>-525,075,357</b>	<b>549,716,282</b>	<b>-21,188,220</b>	<b>3,452,705</b>
基本財産評価損益等				
特定資産評価損益等				
投資有価証券評価損益等				
評価損益等計	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>-525,075,357</b>	<b>549,716,282</b>	<b>-21,188,220</b>	<b>3,452,705</b>
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	242,000	0	242,000
経常外収益計	0	242,000	0	242,000
(2) 経常外費用				
雑損失(固定資産除却損)	0	0	0	0
除却費	0	250,800	0	250,800
経常外費用計	0	250,800	0	250,800
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>-8,800</b>	<b>0</b>	<b>-8,800</b>
<b>他会計振替前当期一般正味財産増減額</b>	<b>-525,075,357</b>	<b>549,707,482</b>	<b>-21,188,220</b>	<b>3,443,905</b>
他会計振替額	532,634,100	-538,822,320	6,188,220	0
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>7,558,743</b>	<b>10,885,162</b>	<b>-15,000,000</b>	<b>3,443,905</b>
法人税、住民税及び事業税		70,000		70,000
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>7,558,743</b>	<b>10,815,162</b>	<b>-15,000,000</b>	<b>3,373,905</b>
一般正味財産期首残高	1,212,384,509	1,887,127,024	26,535,535	3,126,047,068
一般正味財産期末残高	1,219,943,252	1,897,942,186	11,535,535	3,129,420,973
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	206,196,261	193,083,489	599,638	399,879,388
指定正味財産期末残高	206,196,261	193,083,489	599,638	399,879,388
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,426,139,513</b>	<b>2,091,025,675</b>	<b>12,135,173</b>	<b>3,529,300,361</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 投資有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について

貯蔵品

最終仕入原価法による原価基準によっている。

(3) 固定資産の減価償却について

有形固定資産

建物

定率法によっている。なお、平成10年4月1日以降に取得した建物は定額法によっている。

建物附属設備

定率法によっている。なお、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備は定額法によっている。

構築物

定率法によっている。

機械装置

定率法によっている。

什器備品

定率法によっている。

(4) 引当金の計上基準について

役員退職引当金

内規に基づく期末要支給額に相当する金額を計上している。

退職給付引当金

期末退職給与の自己都合による要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	285,125,318	0	0	285,125,318
定期預金	566,463,140	0	0	566,463,140
投資有価証券	200,000,000	0	0	200,000,000
小 計	1,051,588,458	0	0	1,051,588,458
特定資産				
退職給付引当資産	62,869,143	10,997,914	9,948,104	63,918,953
建替時奨学事業等積立資産	517,142,856	51,000,000	0	568,142,856
減価償却引当資産	914,887,508	0	706,614	914,180,894
ビルリニューアル引当資産	52,891,523	0	50,000,000	2,891,523
預り敷金等引当資産	1,062,087,113	153,325,838	459,659,305	755,753,646
小 計	2,609,878,143	215,323,752	520,314,023	2,304,887,872
合 計	3,661,466,601	215,323,752	520,314,023	3,356,476,330

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	285,125,318	(199,879,388)	(85,245,930)	
定期預金	566,463,140	(200,000,000)	(366,463,140)	
投資有価証券	200,000,000		(200,000,000)	
小 計	1,051,588,458	(399,879,388)	(651,709,070)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	63,918,953			(63,918,953)
建替時奨学事業等積立資産	568,142,856		(568,142,856)	
減価償却引当資産	914,180,894		(914,180,894)	
ビルリニューアル引当資産	2,891,523		(2,891,523)	
預り敷金等引当資産	755,753,646			(755,753,646)
小 計	2,304,887,872	(0)	(1,485,215,273)	(819,672,599)
合 計	3,356,476,330	(399,879,388)	(2,136,924,343)	(819,672,599)

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	2,405,364,689	1,428,425,943	976,938,746
建 物 付 属 設 備	1,905,160,995	1,686,510,784	218,650,211
構 築 物	4,400,000	2,995,227	1,404,773
機 械 装 置	7,255,788	7,255,787	1
什 器 備 品	21,169,266	18,632,720	2,536,546
合 計	4,343,350,738	3,143,820,461	1,199,530,277

## 5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
MUFG証券	314,305,387	288,480,000	-25,825,387
三菱UFJフィナンシャルグループ社債	100,687,435	99,270,000	-1,417,435
三井住友FG証券	103,997,369	92,720,000	-11,277,369
合 計	518,990,191	480,470,000	-38,520,191

## 6. 引当金の明細

引当金の内訳並びに当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職引当金	14,868,269	3,560,162	5,520,002	0	12,908,429
退職給付引当金	48,000,874	7,437,752	4,428,102	0	51,010,524

## 7. 借入金の明細

借入金の内訳並びに当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

借入先	期首残高	当期借入額	当期返済額	期末残高
三菱UFJ銀行※	202,270,000	0	40,800,000	161,470,000

※ 借入期間：8年9ヶ月（2019年3月～2027年12月）、借入利率：年0.54%

## 8. 賃貸等不動産に関する事項

### (1) 賃貸等不動産の状況に関する事項

当法人では、東京都及び大阪府において、収益事業に使用するため賃貸用のオフィスビル（土地を含む）を有している。

### (2) 賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位：円)

貸借対照表計上額	当期末の時価
1,262,064,064	21,906,532,366

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額である。

(注2) 当期末の時価は、土地については主として固定資産税評価額に基づいて当法人で算定した金額であり、建物については適正な帳簿価額である。



## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載のとおりである。

### 2. 引当金の明細

引当金の明細は、財務諸表に対する注記6.引当金の明細に記載のとおりである。